



向台

4月号

平成28年4月6日

中野区立向台小学校

教育目標

- 考える子
- 思いやりのある子
- 元気な子

校長 中村 明子

目指す学校像

子供が夢と希望をもち、自己実現を図る学校

創造 協働 感動

自ら学び考え創造することで、夢や希望を自らの力で引き寄せる喜びを味わわせる。
他人や社会、自然と共に生きる喜びを経験することで、自らの生き方に自信をもたせる。

目指す児童像

SMILE & CHALLENGE

笑顔で何事にも挑戦する子

ご入学・ご進学おめでとうございます。子供たちは、それぞれに夢と希望をもって登校してきました。今年度は、新1年生56名を迎え、全校児童221名、合計8学級で教育活動を始めます。

4月から向台小学校長に着任した中村 明子です。私は、昭和6.2年から平成8年まで向台小にいました。若くして夫を亡くし、その直後向台小学校に赴任しました。明るい子供たち、親切な保護者、温かい地域と、10年間楽しい思い出をたくさんつくりました。この度、校長として大好きな向台小と再びかかわれることになり、『うてなの子』のご縁を感じています。再会を、そして新たな出会いを楽しみにしています。あれ？もしかしたらと先生？と思ったら声をかけてくださいね。

向台小学校の矜持（プライド）を1つ1つ確認しながら、誇りをもって統合を成し遂げたいと考えています。学校は、地域の中にあり、地域の子供を育てるものだと考えています。子供・保護者・地域の皆様と向台の矜持を胸に進みたいです。熱い思い出をつくっていきましょう。力を貸してください。前任の郡校長先生と変わらずご支援の程、よろしく願いいたします。

平成28年度経営姿勢

子供を伸ばし、元気な学校を創る

- (1) 子供の学力を向上させる。
大きな声に着目した、授業と学校行事
- (2) 子供の集団における生活力を向上させる。
子供の動きを想定し先手を打った指導で、学級づくり
- (3) 自分事として、学校経営に参加する。
教わるから作り出す、経営参画意識の変革

